

## 4月の上映スケジュール

\* イベントまたはトーク開催

- 1 (水) 11:00～『被爆80年 ヒロシマ ネバーギブアップ』  
14:30～\*『乳房よ永遠なれ』
- 2 (木) 11:00～\*、14:30～『被爆80年 ヒロシマ ネバーギブアップ』
- 3 (金) 11:00～、14:30～ 『乳房よ永遠なれ』
- 4 (土) 11:00～、14:30～ 『乳房よ永遠なれ』
- 5 (日) 11:00～、14:30～ 『若人よ いのちと愛のメッセージ』
- 6 (月) 映画の上映はありません
- 7 (火) 11:00～、14:30～、18:30～ 『乳房よ永遠なれ』
- 8 (水) 11:00～、14:30～、18:30～ 『若人よ いのちと愛のメッセージ』
- 9 (木) 11:00～、14:30～、18:30～ 『裸の島』
- 10 (金) 11:00～、14:30～、18:30～ 『裸の島』
- 11 (土) 11:00～、14:30～\*木下蓮三・小夜子作品集
- 12 (日) 11:00～\*『名誉と犠牲 松本ロイの物語』  
14:30～\*『グレース～平和への祈り』
- 13 (月) 休館日
- 14 (火) 14:30～\*『グレース～平和への祈り』  
18:30～\*『名誉と犠牲 松本ロイの物語』
- 15 (水) 14:30～、18:30～ 『グレース～平和への祈り』
- 16 (木) 14:30～\*『名誉と犠牲 松本ロイの物語』『日系カナダ人物』  
18:30～ 『名誉と犠牲 松本ロイの物語』『日系カナダ人物』
- 17 (金) 14:30～、18:30～ 『影の書』
- 18 (土) 15:00～\*『日本南極探検』
- 19 (日) 11:00～\*、15:00～\* 『男一匹の意地』
- 20 (月) 映画の上映はありません
- 21 (火) 14:30～\*、18:30～地域ドキュメンタリー上映会(駅周り編)
- 22 (水) 14:30～、18:30～ 地域ドキュメンタリー上映会(駅周り編)
- 23 (木) 14:30～、18:30～ 地域ドキュメンタリー上映会(猿猴橋編)
- 24 (金) 11:00～\*『星』  
14:30～ 『引き裂かれた空』  
18:30～ 『僕は19歳だった』
- 25 (土) 11:00～ 『引き裂かれた空』  
14:30～\*『星』
- 26 (日) 11:00～ 『星』  
14:30～ 『引き裂かれた空』
- 27 (月) 映画の上映はありません
- 28 (火) 11:00～、14:30～、18:30～ 『DOG×POLICE 純白の絆』
- 29(水・祝)11:00～、14:30～ 『吾輩は猫である』
- 30 (木) 11:00～、14:30～、18:30～ 木下蓮三・小夜子作品集

ヒロシマEYEアンコール上映

コンラート・ヴォルフ生誕100年特集

## 『被爆80年 ヒロシマ ネバーギブアップ』上映会

共催:広島エイト倶楽部、広島市映像文化ライブラリー

4/1(水)11:00 4/2(木)11:00\*贈呈式あり、14:30

2025年/25分/広島エイト倶楽部共同制作

アマチュア映像作家集団「広島エイト倶楽部」による被爆80年の節目の作品。日本被団協の活動に多大な貢献をした、故・坪井直氏のインタビュー映像をもとにヒロシマの心を発信する。

## 駅周りタイムトラベル 地域ドキュメンタリー上映会

共催:広島エイト倶楽部、広島市映像文化ライブラリー

協力:広島駅周辺地区まちづくり協議会、エキキタまちづくり会議

駅周辺の郷土史や再開発を題材にしたドキュメンタリーを、広島のアマチュア映像作家集団「広島エイト倶楽部」の作品群から特集します。  
※上映作品の中には、映像・音声が良好ではないものがあります。

### 『駅周り編』(4作品・計72分)

4/21(火)～22(水)14:30、18:30

『広島の玄関口新時代』 2013年/15分/制作:佐々木博光・星賀靖典・田中隆正

『生まれ変わる愛友市場』 2014年/19分/制作:佐々木博光・星賀靖典

『エキキタ今昔』 2015年/23分/制作:佐々木博光・星賀靖典・田中隆正

『カーブ神社2つ』 2022年/15分/制作:佐々木博光・星賀靖典

【イベント】4/21(火)14:30\*贈呈式あり\*上映後トークあり(約30分)

ゲスト:佐々木博光(広島エイト倶楽部)、中村興夫(松原町町内会会長)、山城政之(愛宕神社氏子代表)、久保田峻司(広島東照宮権禰宜)

### 『猿猴橋編』(3作品・計81分)

4/23(木)14:30、18:30

『水の都ひろしま橋物語』 2013年/25分/広島エイト倶楽部共同制作

『蘇る猿猴橋』 2016年/15分/広島エイト倶楽部共同制作

『猿猴橋復元』 2016年/41分/広島エイト倶楽部共同制作

## ファミリーシアター『吾輩は猫である』

4/29(水・祝)11:00、14:30

1982(昭和57)年 フジテレビ、東映 74分 カラー 16mm

演出/りんたろう 声の出演/山口良一、なべおさみ、坂上二郎、小林綾子

夏目漱石の名作をもとにしたアニメーション。中学校の英語教師の家庭に飼われることになった猫を主人公に、人間たちのドラマをユーモラスに描く。

## 広島市映像文化ライブラリー

〒732-0822 広島市南区松原町9-1 エールエールHIROSHIMA10階

TEL:082-298-0551 FAX:082-298-0552

交通情報:JR広島駅・広島電鉄広島駅・広島駅バス停から徒歩約5分  
専用駐車場はありません

<http://www.cf.city.hiroshima.jp/eizou/>

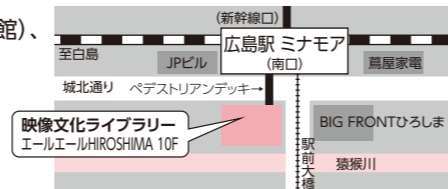
■開館時間 月曜日～金曜日 10時～21時

土曜日、日曜日、祝日、8月6日 10時～18時

■休館日

第2月曜日(祝日は開館)、

12月29日～1月4日



記載内容は変更になる場合があります。最新の情報は当館ホームページまたはお電話でご確認ください。

# 広島市映像文化ライブラリー

2026年

4月

## 移転オープニング記念企画



## 「広島ゆかりの映画・映画人」特集



『乳房よ永遠なれ』 ©日活

## 広島国際映画祭「ヒロシマEYE」アンコール上映会



『グレース～平和への祈り』 ©Rebecca McMillan

## 駅周りタイムトラベル 地域ドキュメンタリー上映会



『広島の玄関口新時代』

## ピアノ伴奏付き上映会



『男一匹の意地』 写真提供:国立映画アーカイブ

## コンラート・ヴォルフ 生誕100年特集



『星』 提供:DEFA財団

発券・開場は各回45分前から行い、定員に達し次第締切となります。映画鑑賞会は、上映開始30分後からの入場はおこなわれます。

# 「広島ゆかりの映画・映画人」特集

移転オープニング記念上映として、広島にゆかりのある映画や映画人を4月から3ヶ月にわたり特集します。映像を通じて広島を改めて捉え直す機会として、皆様のご来場をお待ちしております。

## ●『乳房よ永遠なれ』

1955(昭和30)年 日活 110分 白黒 DCP  
監督／田中絹代 出演／月丘夢路、葉山良二、森雅之、大坂志郎  
広島市中区出身の女優・月丘夢路の主演代表作。実在の女性歌人をモデルにした田中絹代の監督第3作。夫と別れたふみ子は、新進歌人として注目されながらも乳がんにも冒されるが、新聞記者の青年と出会って情熱を燃やす。  
4/1(水) 14:30 \*贈呈式あり  
4/3(金)・4(土) 11:00、14:30  
4/7(火) 11:00、14:30、18:30  
5/27(水) 11:00、14:30、18:30

## ●『裸の島』

1960(昭和35)年 近代映画協会 96分 白黒 35mm  
監督／新藤兼人 出演／乙羽信子、殿山泰司、田中伸二、堀本正紀  
瀬戸内海に浮かぶ小島に住み、夜明けから日没まで黙々と農作業に励む夫婦。セリフをまったく使わないという実験的な手法で、自然とともに生きる人間を描いた映像詩。三原沖の宿禰島と佐木島にてロケ撮影された。  
4/9(木)・10(金) 11:00、14:30、18:30

## ●【木下蓮三・小夜子作品集】3作品上映

4/11(土) 11:00、14:30 \*上映後トークあり (ゲスト:長尾真紀子)  
4/30(木) 11:00、14:30、18:30

『ピカドン』 1978(昭和53)年  
スタジオロータス 10分 カラー 35mm  
監督／木下蓮三  
プロデューサー・脚本・アニメーション／木下小夜子

広島への原爆投下について初めてアニメーションで取り上げた作品。原爆の悲惨さと平和への祈りを描いている。



『ピカドン』©Sayoko Kinoshita

『最後の空襲 くまがや』  
1993(平成5)年 スタジオロータス  
29分 カラー 35mm  
監督／木下蓮三  
プロデューサー・原作・脚本／木下小夜子

東京大空襲で孤児になった幸子は埼玉県熊谷市の叔父宅に身を寄せたが、1945年8月14日に空襲にあう。



『最後の空襲 くまがや』© Sayoko Kinoshita



『若人よ いのちと愛のメッセージ』

## ●『若人よ いのちと愛のメッセージ』

1987(昭和62)年 企画制作パオ 104分 カラー DCP  
監督／楳坪夢鶴子 出演／大高直子、久保田理香、増田順子、吉岡聖子  
広島出身の楳坪夢鶴子の監督2作目として、広島在住の産婦人科医・河野美代子の著作を映画化。オール広島ロケにより、高校生の妊娠をめぐる青春群像ドラマを描く。  
4/5(日) 11:00、14:30  
4/8(水) 11:00、14:30、18:30  
5/28(木) 11:00、14:30、18:30

## ●『DOG×POLICE 純白の絆』

2011(平成23)年 [DOG×POLICE]FILM PARTNERS 104分 カラー 35mm  
監督／七高剛 出演／市原隼人、戸田恵梨香、時任三郎、村上淳  
犯人制圧や爆発物の捜査などを行う警備犬と若い警官との絆を描く。警備犬を担当する部署に配属された早川勇作は、訓練中の警備犬シロと出会って成長していく。冒頭は、基町クレド・パセーラでロケ撮影が行われた。  
4/28(火) 11:00、14:30、18:30

## 広島国際映画祭「ヒロシマEYE」アンコール上映会

共催:広島国際映画祭、広島市映像文化ライブラリー  
広島国際映画祭2025「ヒロシマEYE」部門の上映作品から、外国からの視点でヒロシマをテーマにした海外ドキュメンタリー4本をアンコール上映します。

### ■『グレース～平和への祈り』

Grace: A Prayer For Peace  
ニュージーランド/2025年/96分  
監督/ゲイリーン・プレストン  
廿日市市の姉妹都市であるニュージーランド・マスタートン市在住アーティスト、ロビン・ホワイトは原爆や平和のテーマを絵画や現代美術を通じて力強い作品に昇華している。  
4/12(日) 14:30 \*上映後トーク ゲイリーン・プレストン(監督)、ロビン・ホワイト(出演者)  
4/14(火) 14:30 \*上映後トーク ゲイリーン・プレストン(監督)、ロビン・ホワイト(出演者)  
4/15(水) 14:30、18:30  
5/7(木)・12(火) 14:30、18:30

### ■『日系カナダ人物語』

A Nikkei Canadian Story  
カナダ/2024年/23分  
監督/アリス・イル・シン  
カナダ生まれのヘンリー・柴田は戦中にカナダの強制収容所で過ごし、終戦後に家族で広島に戻って医師になり、1961年にカナダへ再び移住した。二国間の戦前・戦後を生き抜いた回想を語る。  
4/16(木) 14:30 \*上映後トーク 川邊ブラウン栄子 (プロデューサー) 18:30

## 第48回南極条約協議国会議(ATCM48)広島開催記念 4/18(土) 15:00～上映+講演 現存する日本最古の南極記録映画『日本南極探検』ピアノ伴奏付き上映&講演

「第48回南極条約協議国会議」(ATCM48)は2026年5月に広島市で開催されます。南極への関心を高める機会として、現存する日本最古の南極記録映画をピアノ伴奏付きで上映し、講演を行います。

### ■『日本南極探検』[デジタル復元・最長版]

1910-12年撮影/1930年製作(49分 DCP・無声・白黒/染色/調色)  
製作/南極探検二十周年記念会 撮影/田泉保直 他 出演/白瀬轟、大隈重信、多田恵一、村上俊蔵 他  
作品提供: 国立映画アーカイブ(原版協力/村上正俊)  
白瀬轟陸軍中尉率いる南極探検隊に同行して撮影された「南極探検活動写真」(1912)は日本最古の長篇記録映画として知られるが、現存している後年に再編集された「日本南極探検」(1930)のデジタル復元版を上映。  
ピアノ伴奏: 鳥飼りょう  
【上映後講演】「南極への関心のはじまり——記録映画『日本南極探検』の歴史的背景を読み解く」(約40分)  
講師: 大傍正規(国立映画アーカイブ主任研究員)

## サウンド・アンド・サイレント 4/19(日) 11:00、15:00

### 早川雪州生誕140年記念『男一匹の意地』ピアノ伴奏付き上映

日本人初のハリウッド・スター早川雪州の生誕140年を記念し、貴重な全盛期のヒット作をピアノ伴奏付きで上映します。

### ■『男一匹の意地』WHERE LIGHTS ARE LOW (アメリカ) 68分 DCP・無声・染色/1921年

ハヤカワ・フィーチャー・プレイ 監督/コリン・キャンベル 出演/早川雪洲、山本冬郷、木野五郎  
作品提供: 国立映画アーカイブ  
サンフランシスコの奴隷貿易を背景に人身売買の競りに掛けられた恋人を救おうとする男を描く。ハリウッド映画史最初期の大スター・早川雪洲が主演した“オリエンタル・メロドラマ”。  
ピアノ伴奏: 鳥飼りょう  
【上映前解説】(約10分) 講師: 大傍正規(国立映画アーカイブ主任研究員)



写真提供:国立映画アーカイブ

## 東ドイツの巨匠 コンラート・ヴォルフ生誕100年 特集

東ドイツ国営の映画製作会社[DEFA](デーファ)を代表する映画作家、コンラート・ヴォルフ(Konrad WOLF 1925~1982)が2025年10月に生誕100年を迎えたことを記念し、広島で初公開作品を特集上映します。  
企画: 山根恵子 主催: 広島市映像文化ライブラリー 協力: DEFA財団 ドイツ・キネマテーク ゲーテ・インスティトゥート東京

### ■『星』

STERNE  
1959(DEFA=ソフィア劇映画スタジオ)  
92分 モノクロ DCP  
監督/コンラート・ヴォルフ  
アウシュビッツに移送されるユダヤ人女性とドイツ人下士官の出会いと別れ  
4/24(金)11:00 \*上映前開会式あり  
4/25(土)14:30 \*上映後講演あり  
4/26(日)11:00

【4/25(土) 14:30の回上映後 講演】「コンラート・ヴォルフ監督について」(約30分)  
ゲスト: 山根恵子(法政大学名誉教授、[DEFA]劇映画大事典 東ドイツ製作劇映画の全記録 1946年~1993年) 監訳者)

### ■『引き裂かれた空』

DER GETEILTE HIMMEL  
1964(DEFA) 114分 モノクロ DCP  
監督/コンラート・ヴォルフ  
東西ベルリンの分断を象徴するラブストーリー  
4/24(金)14:30  
4/25(土)11:00  
4/26(日)14:30

### ■『僕は19歳だった』

ICH WAR NEUNZEHN  
1968(DEFA)  
119分 モノクロ DCP  
監督/コンラート・ヴォルフ  
19歳で連兵としてドイツを訪れたヴォルフの自伝的作品  
4/24(金)18:30  
5/2(土)11:00  
5/3(祝)14:30



コンラート・ヴォルフ監督 提供 DEFA財団

※本特集の上映作品には、映像・音声が良いものがあります。 ※当日の上映分数は、ここに掲載したものと多少異なる場合があります。

### 【鑑賞料】

●大人:510円、シニア(65歳以上)・高校生:250円

「広島ゆかりの映画・映画人特集」

■「乳房よ永遠なれ」「若人よ いのちと愛のメッセージ」は大人380円、シニア・高校生180円

■大人:380円、シニア(65歳以上)・高校生:180円

「ヒロシマEYE」アンコール上映会、「コンラート・ヴォルフ生誕100年特集」

「日本南極探検」「男一匹の意地」「吾輩は猫である」

■無料

「被爆80年 ヒロシマ ネバーギブアップ」

「駅周りタイムトラベル 地域ドキュメンタリー上映会」

小中学生は無料

土曜日の高校生は無料(4/4を除く)

シニアとは65歳以上の方です。

シニアの方の映画鑑賞料の割引には、公的証明書(運転免許証、健康保険証、マイナンバーカードなど)または老人保健法健康手帳の提示が必要です。お忘れの場合は割引はございません。